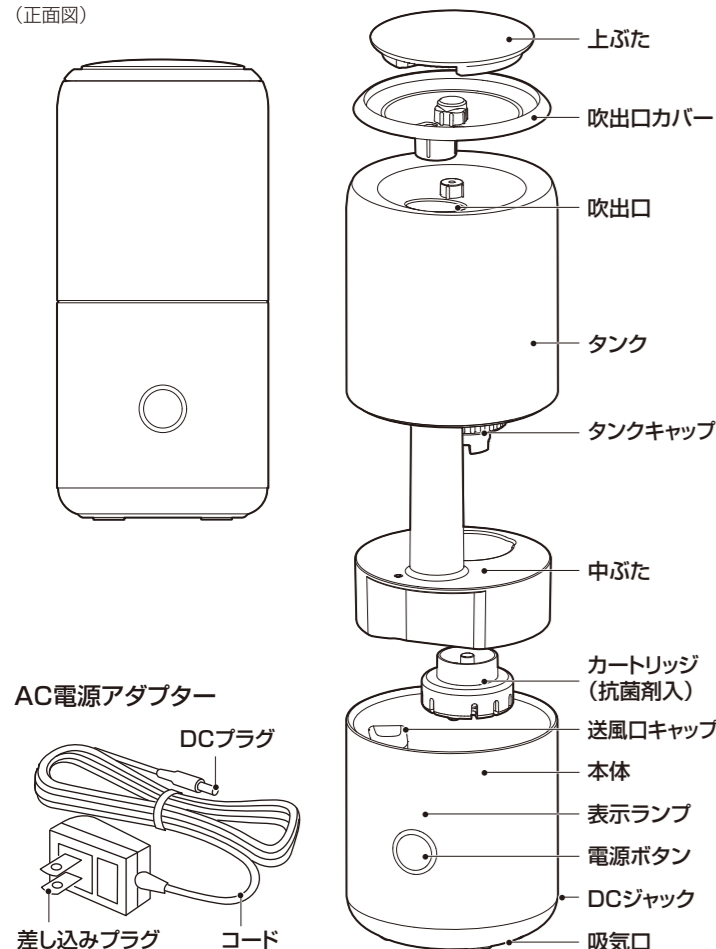


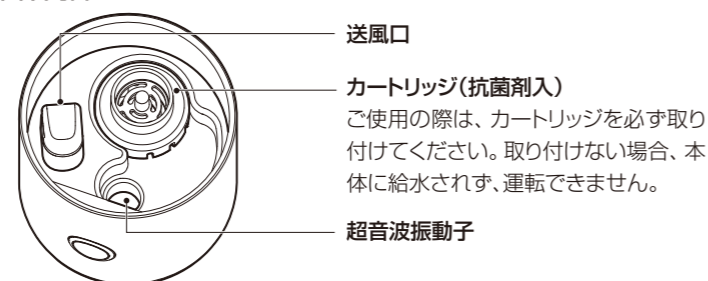
各部の名称 1

(正面図)



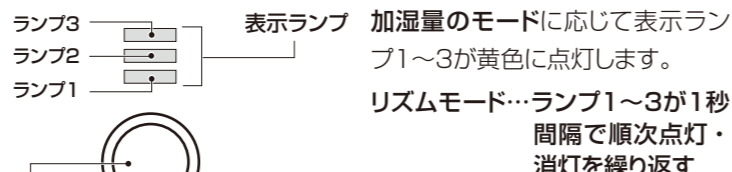
各部の名称 2

本体内部



表示ランプと電源ボタン

表示ランプは本体内部にあるため、電源がOFFの状態では位置を確認できません。電源をONにすることで、表示ランプを確認できます。



電源ボタン

電源のON/OFFと加湿量のモードを切り替えます。ボタンを押すごとに、リズムモード→強モード→中モード→弱モード→OFF→…と切り替わります。

加湿量のモードに応じて表示ランプ1~3が黄色に点灯します。
リズムモード…ランプ1~3が1秒間隔で順次点灯・消灯を繰り返す

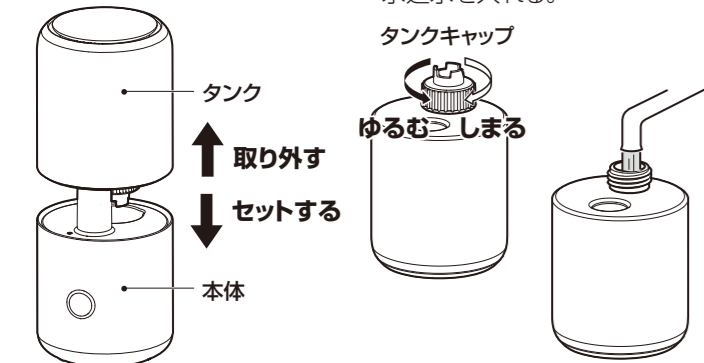
※リズムモードは、強モードと弱モードから秒間隔で切り替わります。
加湿:強モード…ランプ1・2・3点灯
加湿:中モード…ランプ1・2点灯
加湿:弱モード…ランプ1点灯

※ランプ1は水量不足のお知らせも兼ねています。水量が不足すると、ランプ1が赤く点灯して、お知らせします。

準備 1

■ タンクに水を入れる

- ①本体からタンクを取り外す。
- ②タンクキャップを外し、タンクに水道水を入れる。



- ③タンクキャップをしめて、タンクを本体にセットする

- タンクはゆっくりと確実にセットしてください。
- タンクの外側の水滴は柔らかい布で拭き取ってください。
- タンクをセットした直後にタンク内の水が本体に流れない場合は、タンクを何度か少し持ち上げると水が流れ込みます。

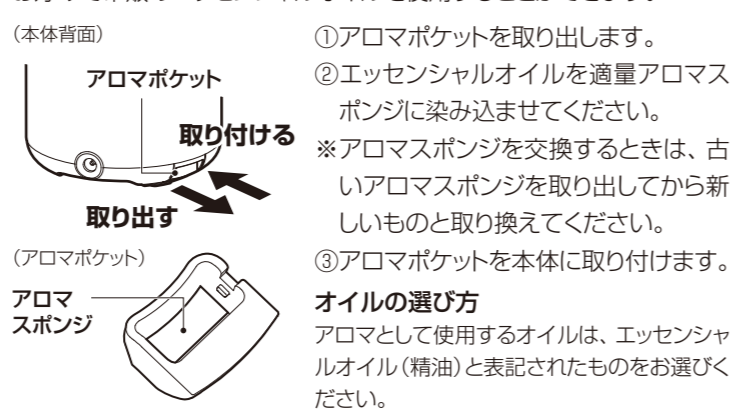
⚠ 注意

40℃以上のお湯や浄水器の水、温水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーターや井戸水など、水道水以外は絶対に使用しないでください
故障や破損の原因になります。

準備 2

■ エッセンシャルオイル(精油)をセットする

お好みで市販のエッセンシャルオイルを使用することができます。



⚠ 注意

必ず、植物から抽出した100%のエッセンシャルオイル(精油)を使用してください。香水や合成香料を含むアロマオイルや不純物・固形物などを含むオイルは使用しないでください
故障や破損の原因になります。

- エッセンシャルオイルをアロマポケットからあふれるまで入れない
- エッセンシャルオイルがアロマポケットの外側に付着した場合は必ず拭き取る
- 違う種類のオイルを使用する場合やスポンジが汚れた場合は、スポンジを洗うか交換する
- ティッシュペーパーなど、付属のアロマスポンジ以外を使用しない
- エッセンシャルオイルをタンクや本体内に入れない

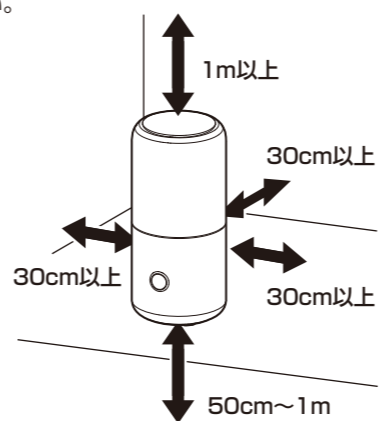
お使いになる前に

■ 設置場所について

水平で安定した台の上で使用してください。また、下図を参考に周囲との距離を十分に確保してください。

下記のような場所には設置しないでください

- 高い所や家電製品の上や近く
- 壁やカーテン、家具などの近く
- 床や畳の上など、設置場所を濡らしたり、足を引っ掛けたりする恐れのある場所
- 直射日光や暖房機器の風が当たる場所
- 毛足の長いカーペットや布団の上など不安定な場所
- タオルや柔らかい布の上など吸気口をふさぐ場所



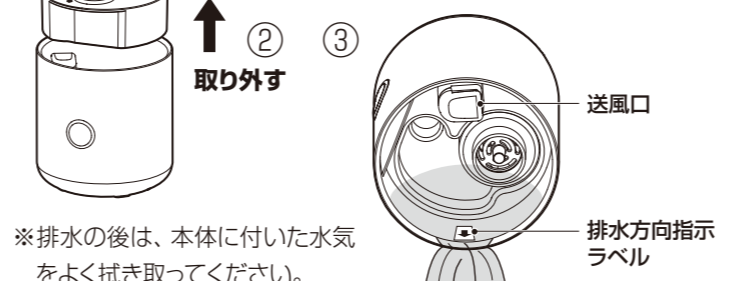
■ 加湿器使用によるお部屋の結露について

本製品は、超音波による振動でタンクの水を霧状にさせて大気中に飛散させる構造です。霧状になった水分が継続的に飛散されますので、室内の湿度が高く、温度が低い場合は気化されずに、周囲に結露が発生することがあります。特に暖房を止めた夜間や室温が低く湿度が高い場合は、結露が多く発生しますので、暖房中や湿度がおおよそ40%以下の乾燥しているお部屋での使用をおすすめします。
※室温は5~35℃で使用してください。

お手入れについて 1

■ 本体の排水 (毎日)

- ①AC電源アダプターをコンセントから抜き、DCプラグを本体から外す。
- ②本体からタンクと中ぶたを取り外す。
- ③本体に残った水を排水する。
※本体内部に貼付してある排水方向指示に従い、必ず矢印方向に排水してください。



⚠ 警告

ぬれた手でAC電源アダプターにふれない感電の原因になります。

⚠ 必ず守る

お手入れの際は必ずAC電源アダプターを本体とコンセントから抜く感電・発火の原因になります。

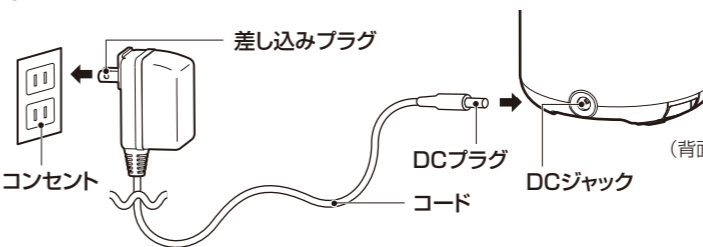
⚠ 必ず守る

本体の排水は、AC電源アダプターをコンセントと本体から取り外して、ラベルの排水方向に従い、排水してください
排水方向を誤ると、本体へ水が入り込み、ショートの原因になります。

使いかた 1

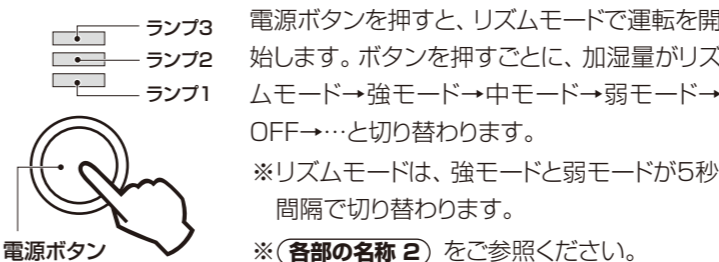
1. AC電源アダプターを接続する

- ①AC電源アダプターのDCプラグを本体のDCジャックに差し込む。
- ②差し込みプラグをコンセントに差し込む。



- 必ず付属のAC電源アダプターをご使用ください。
- DCジャックに水分がないことを確認してください。水が付着しているときは、乾いた布で拭き取ったあと、充分乾燥させてください。

2. 電源ボタンを押して加湿を開始する



※運転開始直後、またはモード切替直後はミスト(霧)の量が安定しないことがあります。
※タンク内に水が入っている状態で使用してください。

お手入れについて 2

■ タンク (毎日)

- ①タンクに新しい水道水を半分程度入れ、タンクキャップをしめて2~3回振り洗います。
- ②タンクキャップを水洗いする。
※洗剤や薬品を使用しないでください。
※タンクをぶついたり、落としたりしないように注意してください。
※洗った後は水気をよく拭き取ってください。

■ カートリッジ (週1~2回)

水道水で水洗いした後、水気をよく拭き取ってください。
※洗剤や薬品を使用しないでください。

○ 抗菌剤について

- 給水路を清潔に保つため、カートリッジ内に銀系無機抗菌剤を使用しています。抗菌剤にふれても人体や動植物には無害です。
※幼児の手の届く所に置かないでください。
※カートリッジ内の抗菌剤を取り出さないでください。
※抗菌剤を直接口に含んだり、飲み込まないでください。
- 銀系無機抗菌剤入りカートリッジは消耗品で、交換の目安は約5年です。
※1日8時間使用で、年間180日程度使用の場合。

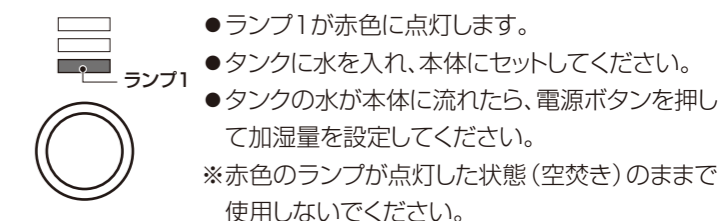
3. 使用後は電源ボタンでOFFにする

- 表示ランプが消灯して運転が停止します。
- 長時間使用しない場合や外出する際は、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- タンク内の水は毎日交換し、残った水は捨ててください。
- 本体内の水も毎日排水してください。

使いかた 2

■ 水量不足のお知らせについて

水量不足になると、ミスト(霧)が弱くなります。空焚き防止のため、自動的に運転を停止し、表示ランプでお知らせします。



※赤色のランプが点灯した状態では、電源ボタンでOFFにできません。タンクに給水するか、AC電源アダプターをコンセントから抜いてください。
※タンクへの給水方法については(準備 1) をご参照ください。

- ⚠ 必ず守る
- 本体の故障や水漏れを防止するために、次のことを守る
- タンク以外に給水しない。
- タンクを取り外したまま運転しない。
- 運転中にお手入れをしない。
- 運転中に本体を移動させない。
- 運転中はタンクにふれない。
- 吹出口や吸気口をふさがない。

お手入れについて 3

■ 本体・中ぶた・吹出口カバー・上ぶた (週1~2回)

- 水道水を柔らかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- 洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
※取り外した部品は、お手入れのあと確実に取り付けてください。取り付けが不十分な場合、ミスト(霧)が漏れることがあります。

■ 超音波振動子 (加湿量が減ったり、汚れが目立つとき)

- 超音波振動子の表面の汚れは、柔らかいブラシなどで軽く落とし、柔らかい布で拭き取ってください。
- 金属製などの硬いブラシや研磨剤を使用しないでください。
超音波振動子表面にキズがつくと、加湿量が低下したり、故障の原因になります。

■ 交換用部品について

交換用のカートリッジやアロマスポンジのお求めは、お買い上げの販売店が当社お客様相談室にご連絡ください。
※交換用部品は、保証期間内でも有料となりますので、ご注意ください。